国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP03/06791

A. 発明の	属する分野の分類(国際特許分類(IPC))				
Int.	C 1 ⁷ G01N33/53, G01N37/00, C12N15/00, C1	2M1/00			
B. 調査を行った分野					
	は 最小限資料(国際特許分類(IPC))				
	•				
Int.	C 1 G01N33/53, G01N37/00, C12N15/00, C1	2M1/00			
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの					
	用新案公報 1922-1996年				
	期実用新案公報 1971-2003年 最実用新案公報 1994-2003年				
	#新案登録公報 1996-2003年				
国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)					
<u>.</u>					
C. 関連する	ると認められる文献				
引用文献の	71 The state of th	·	関連する		
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連する		請求の範囲の番号		
. Y	WO 01/051668 A (IM	MUNIVEST CORPORATION) 2 O O	$1 - 2 \ 2$		
•	1. 07. 19				
	& JP 2003-513185	A			
Y	WO 01/036682 A (ク	ロンテック・ラギニエル・デ	1 00		
•	インコーポレーテッド)2001.	05 95	$1 - 2 \ 2$		
	& JP 2003-525112				
	•				
区 個の統含	にも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。		
* 引用文献の		の日の後に公表された文献			
	医のある文献ではなく、一般的技術水準を示す	「T」国際出願日又は優先日後に公表さ	れた文献であって		
	もの 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 の理解のために引用するもの				
以後に公表されたもの 「X」特に関連のある文献であって、当			(該文献のみで発明)		
	張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行	の新規性又は進歩性がないと考え	られるもの		
	.は他の特別な理由を確立するために引用する !由を付す)	「Y」特に関連のある文献であって、当 上の文献との、当業者にとって自	i該文献と他の1以		
「〇」口頭によ	る開示、使用、展示等に言及する文献	よって進歩性がないと考えられる	ものの配合でに		
「P」国際出願 ————	日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	「&」同一パテントファミリー文献			
国際調査を完了した日 国際調査報告の発送日					
	02.09.03		0.03		
国際調査機関の	名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)			
日本国	特許庁 (ISA/JP)	竹中 靖典	2J 9507		
	「使番号100-8915 「手件用反数が明ニエロ 4 乗 2 号				
水水旬	3千代田区霞が関三丁目 4番 3 号	電話番号 03-3581-1101	内線 3251		

様式PCT/ISA/210 (第2ページ) (1998年7月)

国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP03/06791

	国际制質報告			
C (続き).				
.引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときに	は、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号	
Y	JP 2002-090367 A (株式 3.27 (ファミリーなし)		1-22	
Y	(ファミリーなし) JP 2001-242135 A (竹中 07 & WO 01/29550 A & A & EP 1146331 A & CN	U 7952700 A	1-22	

様式PCT/ISA/210 (第2ページの続き) (1998年7月)